2014年11月の格言

平成26年11月の格言は

社長の決定はすべて
外部への対応であり
未来志向である

社長の決断や決定は
すべて外部への対応であり
未来志向である

それは
社員の知らない世界のことであり
社員に意見を求めても
意味のないことが多い

意見を求めるのは
社内よりもむしろ
社外の人の方が多いのだ

それどころか
重要な事ほど
社員に意見を求めるわけには
いかないのである

これが事業というものである

このことを
平素から社員に話をして
理解させておかなければならない

これをやっておかないと
経営を知らない社員は

「うちの社長は
我々に相談をかけてくれない。
ワンマン社長で困ったものだ」

というような全くの
トンチンカンな見解をもってしまうという
危険があるのだ

一倉定先生著「一倉定の経営心得」事業活動の本質より